

「地域づくり型生涯学習」講座コーディネート事業

笠松町にて 公民館運営審議会で講演を実施



コミュニティセンターで わくわくしよう！

講師 揖斐川町小島公民館主事 衣斐 淳美 氏

日時 令和5年7月13日(木) 14:00～16:00

場所 笠松中央公民館 集会室

対象 笠松町社会教育員の会委員、笠松町公民館運営審議会委員、行政関係者 22名

内容

- ・ 揖斐川町の実態と社会教育士の役割
- ・ 今、公民館に求められる役割
- ・ 公民館からコミュニティセンターへの移り変わり
- ・ 具体的な事業の紹介（公民館活動、地域づくり活動）
- ・ 地域や多世代を繋ぐ活動が、地域をわくわくさせる

●参加者の感想

- ・ 公民館施設が、社会状況や地域課題に合わせた運営と役割を認識することの大切さが分かった。
- ・ 地域の課題を認識し、それを自分事としてとらえることからスタートすること、そしてやりたいことを具体的に描くことという、これからの公民館活動の活動内容で大切になることを教えていただいた。

●主催者の感想（コーディネート事業を利用して）

- ・ 今年度10月1日に笠松中央公民館がコミュニティセンターに移行するにともなって、移行前と移行後で、公民館施設の在り方について様々な立場や団体で考えることや、課題と目的を共有することの大切さを教えていただいた。
- ・ 地域住民で「まちづくり」や「育てたい子ども」の願いをもち、共有する場を設けていきたい。